

Windows版 セットアップガイド HDPN-UVシリーズ

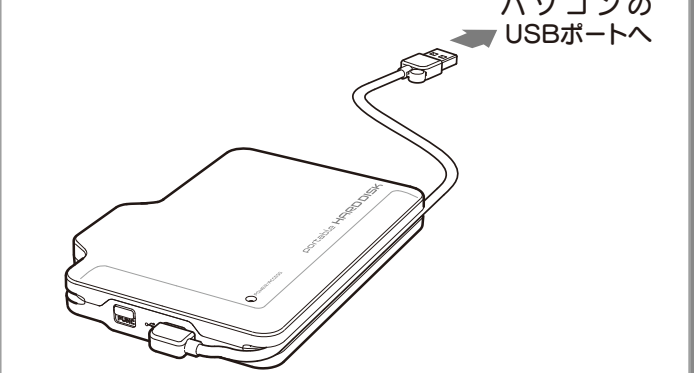
フォーマット済みのため、そのまま使用できます

本製品はフォーマット済み(1パーティション、FAT32ファイルシステム)のため、Windows環境ではフォーマットする必要はなく、そのままお使いいただけます。
なお、右記「推奨フォーマットについて」もご覧いただき、ご利用のパソコン環境により適したフォーマット形式でお使いいただくことをおすすめします。
※フォーマットを行うとデータは消去されます。大切なデータがある場合は、必ずバックアップを行ってからフォーマットしてください。

接続する

本製品をパソコンに接続します。

- 1
- パソコンの電源スイッチをONにします。
- まだ本製品を接続しないでください。
- 2
- パソコンに接続します。



！コネクタの向きに注意！

USBコネクタは接続できる向きが決まっています。接続しにくいときは無理せず、コネクタの向きをご確認ください。誤った向きで無理に接続しようとすると、USBケーブルやパソコンのUSBポートが破損する恐れがあります。

弊社製CBUS2シリーズやUSBハブに接続する場合

弊社製CBUS2シリーズや、電源コンセントに接続していないUSBハブ(モニターやキーボードにあるUSBポートを含む)に接続する場合は、添付のACアダプター等が必要となります。ACアダプター等を使用すると動作が安定します。本製品にACアダプターを接続する時は、本製品をパソコンに接続していない状態で行ってください。

ビデオカメラで本製品をお使いの方は

本製品にバックアップ(保存)したビデオカメラのデータを、パソコンから直接編集したり、ファイル名やフォルダ名を変更するとビデオカメラで再生できなくなります。本製品をパソコンに接続してお使いの場合はご注意ください。ビデオカメラにて本製品をお使いの方は、本書とあわせて「エブリオ接続ガイド」をご覧ください。

推奨フォーマットについて

Windows 7/Vista/Xp/2000のみお使いの場合 ➡ NTFS フォーマット推奨、FAT32 フォーマットでも可
Windows および、Mac OS X 10.4 以降で併用する場合 ➡ FAT32 フォーマット
Mac OS のみでお使いの場合 ➡ Mac 専用フォーマット
※フォーマット方法が不明な場合は、画面で見るマニュアルをご覧ください。

確認する

以下のハードディスクのアイコンが増えていれば本製品を使用できます。



ドライブ文字は環境により異なります

ドライブ文字(ドライブアイコン横のアルファベット表示)は、お使いのパソコン環境により異なります。

パソコン環境によりOS標準のアイコンが表示される場合があります

また、本製品を再フォーマットするとOS標準のアイコンが表示されます。上図のような本製品出荷時のアイコンで表示させたい場合は、ダウンロードソフトウェアの「出荷時設定ツール(アイコン設定ツール)」をご使用ください。ダウンロードソフトウェアについては以下のURLをご覧ください。

<http://www.iodata.jp/support/product/hdpn-uv/>

以上で本製品にデータを書き込むことが可能です。

データのコピー方法について詳しくは本紙裏面をご覧ください。

使用上のご注意

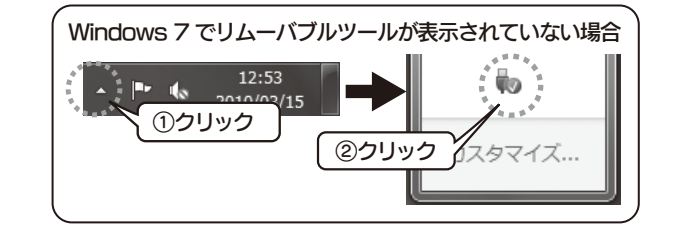
- スタンバイ、休止、スリープ、サスペンド、レジュームなどのパソコンの省電力機能はご利用いただけない場合があります。
- ご使用のパソコンにより、本製品の電源連動機能に対応できない場合があります。
- 本製品にソフトウェアをインストールしないでください。OS起動時に実行されるプログラムが見つからなくなる等の理由により、ソフトウェア(ワープロソフト、ゲームソフトなど)が正常に利用できない場合があります。
- 本製品接続時、他のUSB機器を使う場合に注意してください。
 - ・本製品の転送速度が遅くなることがあります。
 - ・本製品をUSBハブに接続しても使えないことがあります。その場合は、パソコンのUSBポートに直接、接続してください。
- WindowsとMac OSでは、フォーマット形式の違いにより併用することはできません。(Mac OS X 10.4～10.6で使用する場合は、以下のURLにある「Mac OS版セットアップガイド」をご覧ください。)

<http://www.iodata.jp/support/product/hdpn-uv/>

取り外す

パソコン起動中に本製品を取り外す手順を説明します。

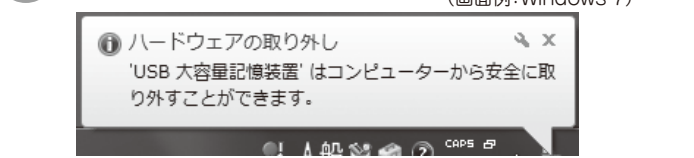
- 1
- タスクトレイのリムーバブルツールをクリックし、本製品の表示をクリックします。



Windows Vista/XP の場合は、以下の表示をクリックします。

USB 大容量記憶装置 - ドライブ (H:) を安全に取り外します

- 2
- メッセージを確認します。



表示はOSにより異なります

- Windows 7/XPの場合 : [×]をクリックします。
- Windows Vistaの場合 : [OK]ボタンをクリックします。

- 3
- 取り外します。



ケーブルを抜くときは、ケーブル部分を引っ張らず、コネクタを持って抜いてください。

こんなときには？

？ 本製品のアイコンがない

以下の点をご確認ください。
・USBケーブルの接続を確認
・接続するUSBポートを変えてみてください。ハブに接続している場合は、パソコンのUSBポートに直接、接続しなおしてください。
・[コンピュータ]([マイコンピュータ])の[表示]→[最新の情報に更新]をクリックしてください。

？ 異常音が聞こえる

USBポートの供給する電源が足りない可能性があります。添付のACアダプターと給電プラグをお使いください。

？ Windows 7/Vista®でユーザーアカウント制御の画面が表示された

「はい(続行)」ボタンをクリックしてください。

？ 「取り外しできません」のメッセージが表示された場合

使用しているソフトウェアを全て終了してから、取り外しを行ってください。それでも同じメッセージが表示された場合は、パソコンの電源を切ってから本製品を取り外してください。

？ フォーマットしたい場合

画面で見るマニュアル内[再フォーマットする場合]をご覧ください。

Windows用 ファンクションボタンについて

ボタン操作	動作	詳細
1度押す	バックアップ	今見ている(アクティブになっている)フォルダ内のデータを本製品にコピーします。
	ドライブオープン	コンピュータ(またはマイコンピュータ)→本製品のアイコンをダブルクリックといたった操作をせず、本製品をすぐに開くことができます。
長押し(約2秒)	本製品の取り外し	本製品のパソコンからの取り外し処理をおこないます。

※ファンクションボタンの機能は「コピッたろう」と連携して行われます。「コピッたろう」の詳細は、画面で見るマニュアルをご覧ください。

画面で見るマニュアルについて

基本操作や再フォーマット手順、Q&A等について詳しくは、画面で見るマニュアルをご覧ください

①下記のURLにアクセスします

<http://www.iodata.jp/support/product/hdpn-uv/>

②インターネット上で開きます

[画面で見るマニュアルを開く(Windows用)]をクリックし、開きます。

データをコピーしてみよう

初級者向け



本製品を使用中にデータが消失した場合でも、データの保証は一切いたしかねます。
注意 故障や万一に備えて定期的にバックアップを行ってください。

① データの保存場所を開きます

例1 写真データがピクチャまたはマイ ピクチャ(My Pictures)に保存されている場合



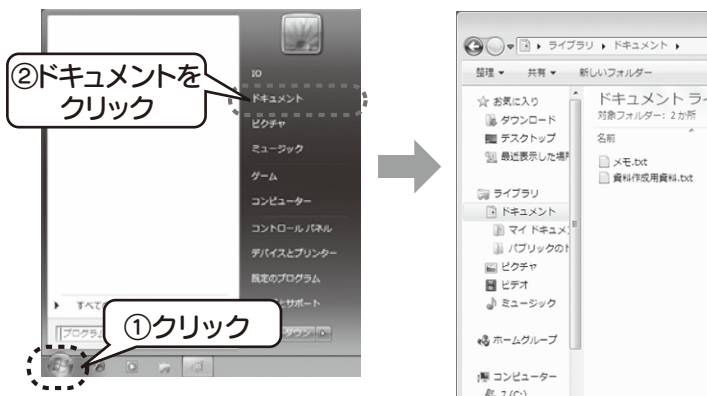
Windows XPの場合



写真データの保存場所が不明な場合

カメラに添付のソフトウェアを使用して写真データをパソコンに保存されている場合、各ソフトウェアにより保存場所が異なることがあります。
各ソフトメーカー様に写真データの保管場所についてご確認ください。

例2 コピーしたいデータがドキュメント(またはマイドキュメント)に保存されている場合

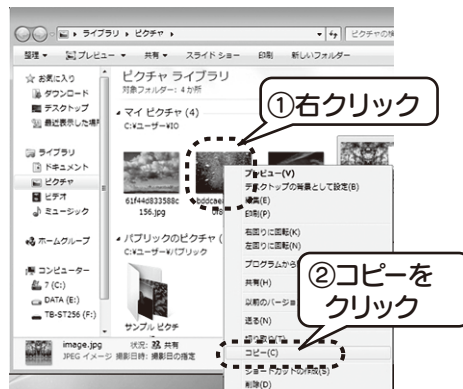


データの保存場所が不明な場合

ご使用のソフトメーカー様にファイルの保管場所等についてご確認ください。

② データをコピーします

コピーしたいデータを選択して、右クリックし、メニューから[コピー]をクリックします。



複数のデータを選択したい場合

[Ctrl]キーを押しながら選択するデータを順にクリックします。



③ 本製品を開きます

コンピュータ(またはマイコンピュータ)から本製品を選択し、開きます。



本製品のアイコンが不明な場合

本紙表面【確認する】をご覧ください。

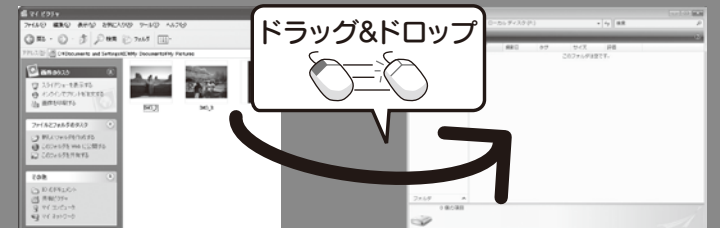
④ データを貼り付けます

開いたウィンドウ内で右クリックし、[貼り付け]をクリックします。



参考 ドラッグ&ドロップでコピーする場合

ピクチャ等のコピーしたいデータが保存されているフォルダ(本製品以外のドライブ)と、本製品のウィンドウを両方開き、画面上で並べます。コピーしたいデータをドラッグ&ドロップします。
※本製品内のフォルダから本製品内のフォルダへデータをコピーする場合は、ドラッグ&ドロップでコピーしないでください。その場合、左記の手順に従ってデータをコピーし、貼り付けてください。



参考 コピー先フォルダに同じ名前のファイルがある場合(上書きコピーする場合)

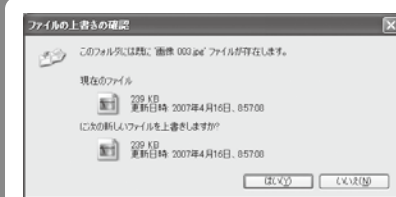
コピー先フォルダに同じ名前のファイルがある場合、ウィンドウが表示され、動作を選択します。

Windows 7/Vistaの場合



コピーして置換 → 上書きコピーします。
コピーしない → データはコピーされません。
コピーするが両方のファイルを保持する → 自動でファイル名を変更し、データをコピーします。

Windows XPの場合



はい → 上書きコピーします。
いいえ → データはコピーされません。

ソフトウェアのダウンロードについて 中・上級者向け

本製品をより便利にお使いいただけるよう、ソフトウェアをご用意しております

※ソフトウェアは、Windows のみ対応しております。

ソフトウェアを使用しなくても本製品はお使いいただけます

ソフトウェアを使用しなくても、本製品へのデータのコピーはおこなえます。ソフトウェアは必要な場合のみお使いください。

ソフトウェアはダウンロードしてお使いください

以下のURLにアクセスします。

<http://www.iodata.jp/support/product/hdpn-uv/>

画面の指示に従ってソフトウェアをダウンロードし、解凍します。
インストールおよび使用方法については「画面で見るマニュアル」をご覧ください。

主なソフトウェアについて

USB 2.0高速転送ソフト「マッハUSB」	USB 2.0の実効転送速度を向上させるソフトウェアです。 ※設定は管理者権限でログオンしてご利用ください。
簡単操作でデータコピー「Sync with」	2つのフォルダ内容を比較し、更新されたファイルを自動的にコピーします。簡単な操作でフォルダ内容を更新したり一致させることのできるソフトウェアです。
I-O DATA ハードディスクフォーマッタ	ハードディスクをNTFSやFAT32でフォーマットするためのソフトウェアです。 ※フォーマットした場合、ビデオカメラでバックアップした動画、静止画をはじめ、保存データはすべて削除されますのでご注意ください。

デジタルライフの夢を拓ける

株式会社 **アイ・オー・データ機器**

本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：<http://www.iodata.jp/support/>

2010.08.23

Copyright © 2010 I-O DATA DEVICE, INC. All Rights Reserved.